

観光スポーツ部 令和8年度当初予算案のポイント

I 基本方針

観光とスポーツの振興により交流人口の拡大や地域活性化を図るほか、観光とスポーツの連携による好循環を生み出すよう、観光スポーツ行政を推進します。

○「観光地域づくりの推進」、「長野県観光」プロモーションの展開、「インバウンドの推進」の3つの柱に、世界水準の山岳高原観光地づくりを推進します。

また、令和8年6月から導入する宿泊税を活用した施策と既存財源で取り組む施策の相乗効果により、住民が誇れる観光地の実現と旅行者満足度の向上を図ります。

○「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の成功に向けた準備を着実に進めるとともに、これを契機とし、スポーツの持つ力の多面的活用による観光誘客強化のほか、誰もが様々な形でスポーツに参画し、楽しさや喜びを感じられる機会の充実を図ります。

II 重点施策

1 観光地域づくりの推進

○ 世界水準の山岳高原観光地づくりに向けて、地域DMO等のネットワーク形成等を推進するとともに、持続可能な観光(サステナブルツーリズム)の取組を促進するため、国際的な認証制度の取得等に向けて意欲的に取り組む地域を支援 【No.1,2】

○ 国内外の旅行者から長野県が選ばれ続けるため、長野県でしかできない体験や、子ども若者も楽しめるコンテンツをより一層充実させることで、旅行者の周遊・長期滞在につなげ、季節や天候を要因とする繁閑差の解消の取組を推進 【No.3,4】

○ 生活・旅行形態のトレンドの変化やインバウンドの増加等を踏まえ、二次交通の充実や、宿泊施設等の整備により、高齢者や、障がい者、外国人なども含め、長野県に訪れる全ての旅行者がストレスなく旅行できるよう受入環境整備の取組を推進 【No.5,6,7,8】

○ 長野県の観光地域づくりの司令塔である（一社）長野県観光機構を通じた、県内のDMO及び観光団体への支援や、観光人材の育成を通じ本県における観光産業全体の持続可能な経営と「稼ぐ」力を向上させ、観光振興体制を強化 【No.9】

○ 地域の独自性を発揮しつつ県と市町村が一体となり広域的な視点を持ちながら観光施策を推進するための交付金を市町村へ交付 【No.10】

2 「長野県観光」プロモーションの展開

○ 令和9年度の信州デスティネーションキャンペーンに向け、関連イベントの開催や周遊企画の試行など観光客の広域周遊を促す取組を推進 【No.11】

○ 消費者ニーズに合致した地域観光コンテンツの充実を図るため、商談会の開催や専門家派遣により観光資源の磨き上げを支援 【No.12】

○ 長野県の特徴を活かした観光資源のブランド化や関係者と連携した誘客プロモーション、本県の多彩な「アウトドアカルチャー」をテーマとした戦略的なプロモーションを展開 【No.13】

○ 旅行者の満足度向上のため、観光団体等が観光統計やマーケティングデータを集積・活用するための仕組みを構築するとともに、県公式観光サイトを改修し情報発信力を強化 【No.14】

○ 映画・テレビ番組などの県内ロケ誘致及びロケ支援を強化するため信州フィルムコミッションネットワークによる取組を推進 【No.15】

3 インバウンドの推進

- 誘客実績国・地域へのプロモーションに加え、外国人観光客に対し文化や風習の理解促進に向けた取組を実施【No. 16】
- 観光消費額増に資する高付加価値旅行市場開拓のため、欧米豪への継続的な誘客促進とともに、新たにアジアの高付加価値旅行市場をターゲットとしたプロモーションを展開【No. 17】
- 長野県ならではの自然・文化等体験を活かした「アドベンチャートラベル」をさらに推進するため、インバウンド対応可能なガイドを養成し観光体験の質の向上を図る【No. 18】

4 スポーツの持つ力の多面的活用

- スポーツの現場の知識やリソースと、他産業の技術や知見を組み合わせる新たな価値を創出し、地域課題の解決及び経済活性化を図る取組を推進【No. 19】

5 「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進

- 市町村における施設整備への支援など大会開催に向けた準備を着実に推進【No. 20】
- 天皇杯・皇后杯獲得と大会終了後の競技力の維持・定着を目指し、各競技団体の選手強化の取組に対する支援等を拡充【No. 21】

6 誰もが様々な形でスポーツに参画し、楽しさや喜びを感じられる機会の充実

- 全国障害者スポーツ大会へ向けた競技力向上を図るとともに、地域でパラスポーツに親しめる環境づくりを進め、スポーツを通じた共生社会づくりを推進【No. 22】

7 山岳遭難防止対策の推進

- 全国に誇る山岳県として、増加する山岳遭難に歯止めをかけるため、有識者を交えた「山岳遭難防止対策検討会（仮称）」を開催し、登山計画書の分析等を踏まえた効果的な山岳遭難防止対策を検討するとともに、長野県山岳遭難防止対策協会を通じた山岳遭難防止常駐隊の設置や県山岳総合センターの運営等を通じ、安全・安心に登山を楽しめる環境の確立に向けた取組を推進【No. 23】